

1. 令和元年度の施設運営状況

都改修工事一部しゅん工(令和元年7月末)～指定管理者への施設引き渡し(令和元年8月末)

- 開館期間は9月中旬から12月末までの3か月半であった。コロシアム、ショーコート、別棟、屋外コート9面(9月中旬から10月中旬まで6面)の施設提供を行った。



組織委員会による仮設オーバーレイ工事がスタート(令和2年1月～)

- 公園全域で東京2020大会に向けた準備工事がスタート。全施設を休館し、工事への協力を行った。

2. 管理状況①

① 適切な管理の履行

- 施設設備の保守点検・・・引渡し後、短期間で設備把握、操作習熟を行い、大会時に確実な運用を行った。
- 施設の提供について・・・楽天ジャパンオープン、東京2020大会テストイベント(全日本選手権)など大規模テニス大会を開催。この他、UNIQLO チャリティテニスマッチを開催。



楽天ジャパンOP



東京2020大会テストイベント(全日本選手権)



UNIQLO チャリティテニスマッチ



安藤証券オープン



3. 管理状況②～④

② 法令等の遵守

- 情報事故への対応・・・セキュリティ担当部署による自主検査、eラーニングによる研修等を実施。

③ 安全性の確保

- 防災への配慮・・・来館者の避難誘導訓練、火災報知器や消火栓等の消防設備の操作習熟訓練、負傷者の応急救護訓練等の実地訓練を実施。



④ 適切な財務・財産管理

- 物品の管理・・・多摩産材を使用した木工備品を積極的に導入。



コロシアム来賓室

別棟ラウンジスペース

インドアコート観覧スペース

インドアコート審判台(座面)

4. 事業効果⑤～⑥

⑤ 利用の状況

- 利用者数・・・利用者数は、全体で約15万3千7百人(団体利用:約15万1千人、個人利用:約2千7百人)であった。昨年利用者数(約3万7百人)と比べて大幅な利用増となった。

⑥ 事業の取組み

- スポーツ振興事業及び自主事業の実施状況・・・キッズ&ジュニアテニスカーニバル、東京都知事杯有明チームテニスコンペティションを開催。また、気軽にスポーツに触れ合えるスポーツフェスタを開催。生涯スポーツとしてのテニスの普及促進のため1dayレディーストーナメント、ソーシャルテニス大会を開催。



キッズ&ジュニアテニスカーニバル



東京都知事杯



スポーツフェスタ

- 利用者ニーズの把握・利用者の満足度・・・(公財)日本テニス協会と利用者懇談会を開催。一般利用者の満足度について、「清掃状況」や「スタッフの対応」に9割を超える満足度が示された。

- その他(大規模工事への対応等)・・・都施工工事(インドアコート、屋外コート他)及び組織委員会の仮設オーバーレイ工事への協力。東京2020大会の運営に関し、組織委員会と緊密な連携体制を構築し、大会の円滑実施に寄与すべく継続的な調整を進めた。